

LEAFシステムが 『毎日使う文房具として感じる』 に至るまで

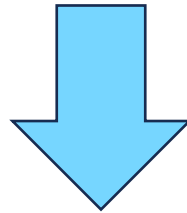
京都市立西京高等学校
英語科 芳賀 康大



Kyoto Municipal Saikyo High School

○ はじめに

LEAFシステムの障害



不便



○はじめに

不便さを感じるということは、

LEAFシステムの障害
それだけ自身にとって



LEAFシステムの授業内での

使用が「当たり前」となっている



Kyoto Municipal Saikyo High School

○ はじめに

ICTを「文房具」に



Kyoto Municipal Saikyo High School

○ 戸田市教育委員会HPより



○はじめに



https://www.city.toda.saitama.jp/uploaded/life/98471_194813_misc.pdf より



Kyoto Municipal Saikyo High School

○ はじめに

校務・研修等で活用し、教師
が有用性に気づく段階

「授業で使う」に至るまでの「壁」と

その「壁」にどう向き合ってきたか

お話したいと思います

https://www.city.toda.saitama.jp/uploaded/life/98471_194813_misc.pdf より



○ 学校紹介・自己紹介

- ・ 1 学年 7 クラス×40人
- ・ 全員が同じ学科(エンタープライジング科)
- ・ 全員がsurface goを個人端末として所有(入学時に必須購入)
- ・ 英語コミュニケーションは各学年 4 単位
→ 4～5 人で 1 学年の授業を担当。
定期考査や評価は同一問題/基準



○学校紹介・自己紹介

- ・ 2020年度より、教科でのSIP担当としてLEAFの授業内活用を行っている。
(現在、使用しはじめて6年目)



○学校紹介・自己紹介

高3			○		○	
高2		○		○		○
高1	○			○	○	○
中3					○	○
	2020	2021	2022	2023	2024	2025



Kyoto Municipal Saikyo High School

○学校紹介・自己紹介

高3			○		○	
高2		○		○		○
高1	○			○	○	○
中3					○	○
	2020	2021	2022	2023	2024	2025

第1章

第2章

第3章



Kyoto Municipal Saikyo High School

第1章



Kyoto Municipal Saikyo High School

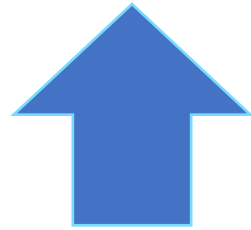
○ 導入当初に感じた「壁」

**ICTツール(LEAF)を使った
授業で、生徒の学力/成績を
向上させられるのか？**



○ 導入当初に感じた「壁」

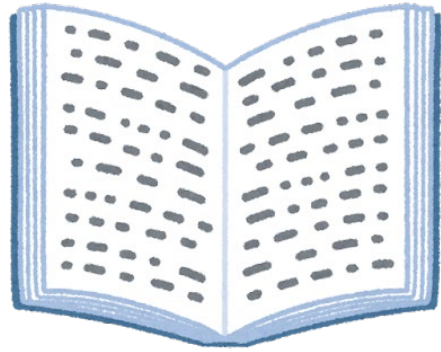
**ICTツール(LEAF)を使った
授業で、生徒の学力/成績を
向上させられるのか？**



**費用対効果が不明な
ことに対する不安**



○ 導入当初に感じた「壁」



①教科書を開く

充電
ありません

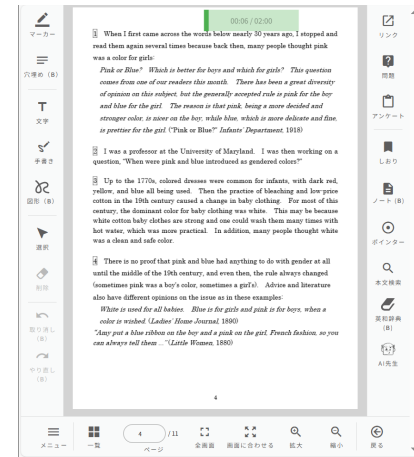
①タブレットの電源on

②moodleにログイン

③bookrollのページを開く

④教材のページを開く

重くて
開きません



Kyoto Municipal Saikyo High School

○ 導入当初に感じた「壁」

時間的な意味で「費用」はかかるが
それを使うことでどのくらいの
「効果」が出るかが未知数。

費用対効果が不明な
ことに対する不安
その他、wi-fi環境や
システム不調でうまく
使えないことも…



○ 「壁」への向きあい方

- ・ 比較的「新しい物好き」な生徒の気質
- ・ 「教員が頑張ろうとしている姿」は生徒は見てくれている（かつ、学年教員だったため人間関係でカバー）
- ・ 「1回の授業の『もたつき』くらいで、生徒の学力/成績は変わらない」といういい意味での割り切り



○「壁」への向きあい方

高3			○
高2		○	
高1	○		
中3			
	2020	2021	2022

第1章



第2章



Kyoto Municipal Saikyo High School

○ 3年経って1年生を担当して

コロナ・GIGA端末

GIGA端末世代が
高校生に！

高3			○		○
高2		○		○	
高1	○			○	○
中3					○
	2020	2021	2022	2023	2024

第1章

第2章



Kyoto Municipal Saikyo High School

○ 3年経って1年生を担当して

- ・「費用」の部分は一定の解決
(3年前に比べて圧倒的に「タブレット
の授業内活用」への慣れ&抵抗感の無さ)



○ 導入当初に感じた「壁」に向き合う

**ICTツール(LEAF)を使った
授業で、生徒の学力/成績を
向上させられるのか？**



○ 導入当初に感じた「壁」に向き合う

**「LEAFで生徒の学力を向上させる」
ではなく
「生徒の学力を向上させる授業を
行うためにLEAFの機能をどう使うか」
と考える**



○ 何を目的としてLEAFを使うのか？

① Reading Speed 向上のため

→ 文章に対して目標タイムを設定
(Word per Minute = 140)

→ Bookroll 上でリーディングさせ、制限
タイムになったら画面がブラックアウト
するように設定。

生徒は画面がブラックアウトする前に読み
切ろうとすることで、リーディング
スピードを意識して読む。



01:00 / 00:22

Unit 4 Twice Bombed, Twice Survived

Scene 1

Read the passage carefully.

01:00 / 00:22

when did the story happen?

Scene 1

- 1 On August 6, 1945, Yamaguchi Tsutomu got up happily. It was his last day in Hiroshima. He was going back the following day to his family and home office in Nagasaki. He had spent three months designing ships at a company in Hiroshima.
- 2 On the last day of his assignment, he took a bus to the office, but he realized that he had forgotten his seal for stamping documents. He returned to the company house to get it and left again for the office, this time by train.





Kyoto Municipal Saikyo High School

○ 何を目的としてLEAFを使うのか？

② 「わかっていない」を自覚した上で
インプット/アウトプットに取り組む
語彙指導のため

→ わからない単語に対して黄色のマーカーを
引かせ、それを分析することで、生徒は自身の
わからない部分を可視化できる。

またそのログを教員が活用することで、
「目の前の生徒がわからないと思っている単語」
を確認し、指導に活かすことができる。





1 / 7

Unit 4 Twice Bombed, Twice Survived

Scene 1

Read the passage carefully.

- Use a **yellow** marker to check unfamiliar words and/or expressions.
- Use a **red** marker to check the answers to the questions below.

【生徒の操作画面】

4 It was an atomic bomb. The American **bomber** Enola Gay dropped it near the center of Hiroshima, only three kilometers away from Yamaguchi. He lay **dazed** on the road for a moment. When he **recovered**, he felt **terrible** pain on the left side of his face and his left arm.



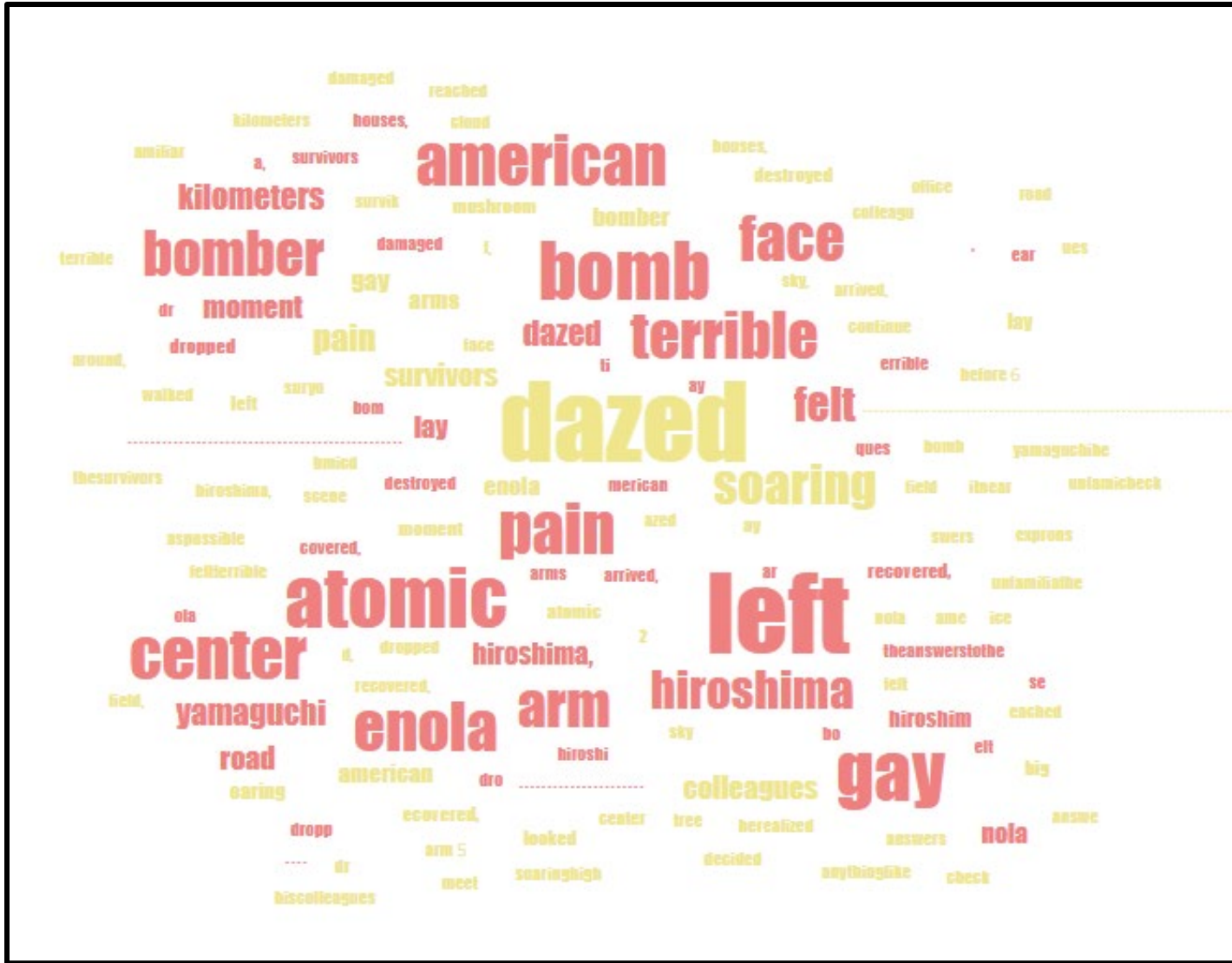
【教員の画面(ログパレ)】

Scene 2

4 It was [REDACTED] [REDACTED] dropped it
[REDACTED] only three kilometers away from Yamaguchi.
He lay [REDACTED] on the road for a moment. When he recovered, [REDACTED]

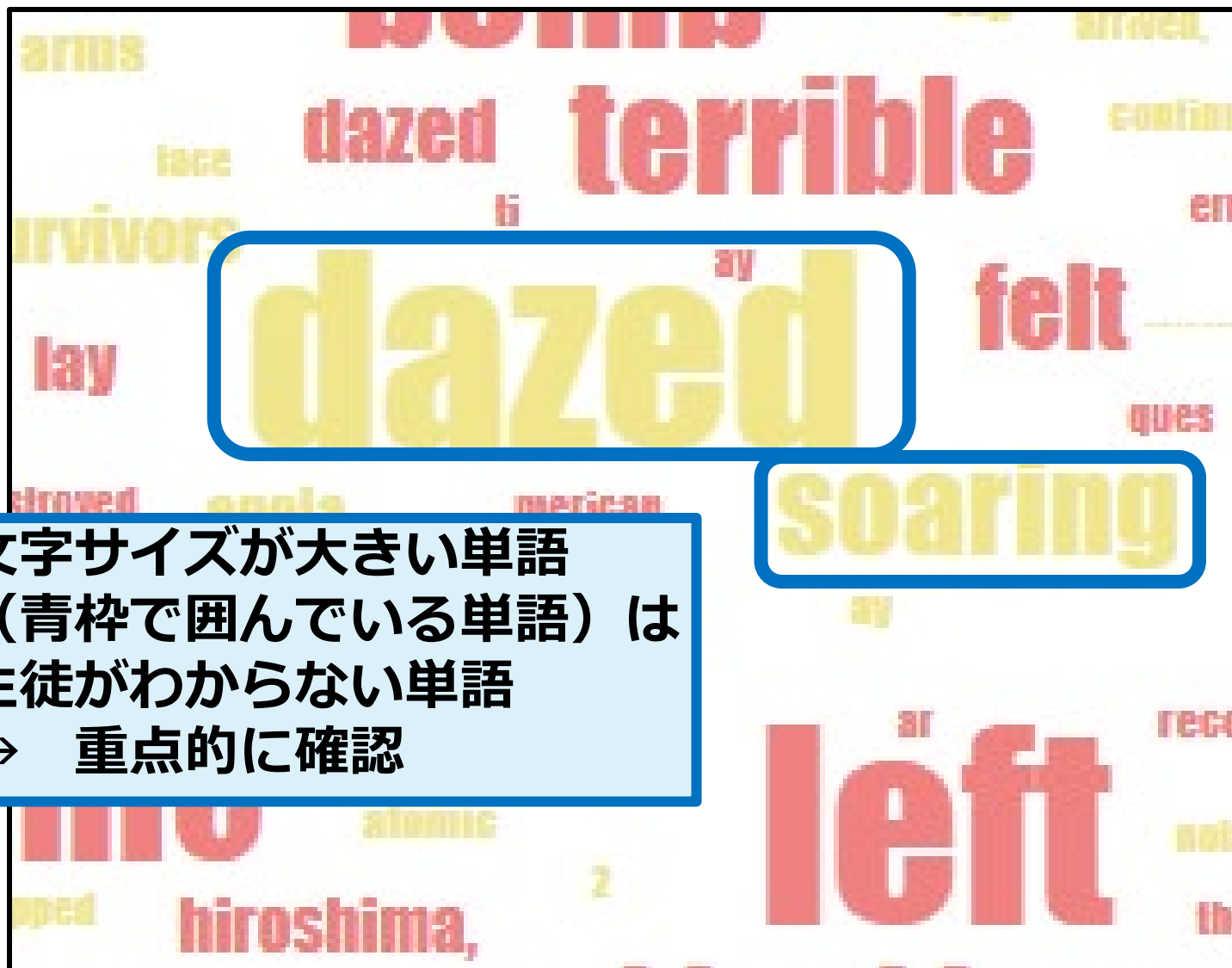


【教員の画面(ログパレ)】



Kyoto Municipal Saikyo High School

【教員の画面(ログパレ)】



○ 他にも…

【ログを用いたグループ編成】

→パラメーターの設定可能

グループごとに異なるワードクラウド



○ 導入当初に感じた「壁」への「回答」

**ICTツール(LEAF)を使った
授業で、生徒の学力/成績を
向上させられるのか？**



○ 導入当初に感じた「壁」

ICTツール(LEAF)を使った
授業で、生徒の学力/成績を
向上させられるのか？

→ 「ICTツールそのもので生徒の
学力を向上させよう」と思わない
ほうがいい。手段として活用するこ
とによって、授業の質の向上を図る
ことはできる。授業の質が上がれば
学力も向上させられるはず。



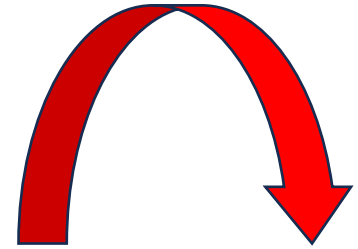
第3章



Kyoto Municipal Saikyo High School

○ 新UIの「LEAF」へ

UIが一新！



高3			○		○	
高2		○		○		○
高1	○			○	○	○
中3					○	○
	2020	2021	2022	2023	2024	2025

第1章

第2章

第3章



Kyoto Municipal Saikyo High School

○ 現在の直面している「壁」

どのようにして、他の先生に
使ってもらうか
(トップダウンでなく草の根的に)



○ 戸田市教育委員会HPより



○ 「活用の選択権」があることが大事



Kyoto Municipal Saikyo High School

○まずは「使ってみてもらう」ところから



校内での勉強会

- ・ 使える教員が、「各教科でどんな場面で使えそうか」を提案してみるのも効果的？
(例:佐藤先生の事例→「社会で使えそう?」)



○ お知らせ

**京都市立西京高等学校・附属中学校
中高一貫教育研究大会**

**「授業改善」の「改善」をめざして
ー西京の挑戦 2025ー**

令和7年11月14日(金)・15日(土)

**高校・附属中学校での実際のLEAFシステム
の活用状況も、ぜひご覧ください！**



Kyoto Municipal Saikyo High School

○ 最後に

・「自身にとっての当たり前前の教具」
に至るまで伴走していただいた緒方研
究室の皆様、ありがとうございました。



ご清聴ありがとうございました。

Mail: ie100-haga@edu.city.Kyoto.jp



Kyoto Municipal Saikyo High School